









# 人工膝関節全置換術を受けられる患者様へ(1ページ目)

項目	月日	入院日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)
目標		手術を受ける準備ができる	→	安静を守ることができる 疼痛がコントロールされる
治療 薬剤 処置 リハビリ		中止薬を中止していただきます。 手術に必要な物品を確認します。 術前よりリハビリの打ち合わせを行います	術着に着替えます 血栓予防のため手術をしない方の足に 弾性ストッキングを履きます 手術時間は前後する場合があります 指示された薬を飲みます(内服しない場合あり) ※手術前にしていただくこと 義歯、指輪、コンタクトレンズ、めがね、時計、化粧品、かつら、髪留めをはずしてください	点滴を行っています 定期的にガーゼの性状を観察します 手術した部位をアイスノンで冷やします 血栓予防のため足(膝下)にポンプを装着します 現在飲んでいる薬は指示があるまで飲まないでください
検査		血液検査、レントゲン、肺機能、心電図検査をします (外来で済ませている場合は不要です)		術後レントゲン検査を行います
活動・安静度		制限ありません	→	ベッド上安静です 横向きになりたい時は看護師を呼んでください
食事 (栄養士の指導も含む)			食事はできません 絶飲食の時間は麻酔科医に従ってください 医師の指示に従い、経口補水液を飲んで下さい	医師の許可があれば飲水ができます
清潔		シャワー浴(清拭、洗髪、陰部洗浄) 		
排泄		制限はありません	→	排尿:尿道カテーテルが入っています 排便:ベッド上で便器を使用します
説明 (教育・指導)		主治医、麻酔科医、手術室の看護師、病棟看護師が手術、手術までの流れを説明します	手術中、ご家族の方はお部屋かデイルームでお待ちください	主治医が家族(本人)へ術後説明をします 

## 人工膝関節全置換術を受けられる患者様へ(2ページ目)

月日 項目	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4～20日目	術後21日目(退院日)
目標	安静を守ることができる 疼痛がコントロールされる 			リハビリが進む 疼痛がコントロールされる	術後合併症の出現なく退院 ができる
治療 薬剤 処置 リハビリ	医師の指示があれば薬を再開します 内服鎮痛剤が処方されます 弾性ストッキングは主治医の指示があるまで 装着し続けます 両足のポンプは車椅子に移動できれば除去し ます 訓練室でリハビリを行います 歩行訓練を開始します 			術後4日目ガーゼ交換をします	
検査				必要に応じ、レントゲンや採血など の検査を行います 	
活動・安静度	車椅子に乗ることができます 病室で機械を使って膝を曲げる訓練をしま す (60度から始めて120度までの目標です) 				
食事 (栄養士の指 導も含む)	朝から食事を再開します 				
清潔	看護師が清拭や陰部を洗浄します			術後4日目のガーゼ交換後から シャワーに入れます	
排泄	排尿: 状況に応じて尿道カテーテルを抜きます 排便: ベッド上で便器を使用します				
説明 (教育・指導)	日中は手術した膝の下に枕やアイスノンを挟 まないようにしましょう				看護師が外来の予約日や内 服などの説明を行います

宝塚市立病院 整形外科

注1. 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わる可能性もあります。

注2. 入院期間については、現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。

注3. 外来医師と入院中主治医は、異なる場合があります。

R2/8作成 N040103P02